

仙台空港における当校訓練機の胴体着陸事故につきまして

8月25日（木）、午後1時42分頃、仙台空港において離着陸訓練中の航空大学校の訓練機ビーチクラフト式G58型機が胴体着陸をする事故が発生しました。

航空大学校では、日頃より安全運航に努めているところですが、今回このような事故をひき起こしてしまったことは大変申し訳なく、航空利用者の方々や空港関係者の方々を始め多くの方にご迷惑をお掛けしましたことにつきまして深くお詫び申し上げます。

航空大学校では、本事故について運輸安全委員会による原因調査に全面的に協力するとともに、再発防止に向けてあらゆる対策を講じ、全力を挙げて運航安全に努めて参ります。

独立行政法人航空大学校
理事長 台木 一成